W160×H170
R5

DAYTONA corp.

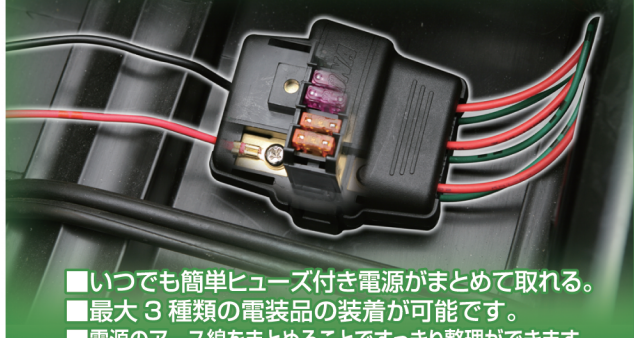
品番: 71901
価格: ¥2,625
（税抜き¥2,500）

DAYTONA corp.

4 909449 365755

トリプルヒューズボックス

アクセサリー電源取り出しキット



■いつでも簡単ヒューズ付き電源がまとめて取れる。
■最大３種類の電装品の装着が可能です。
■電源のアース線をまとめることですっきり整理ができます。

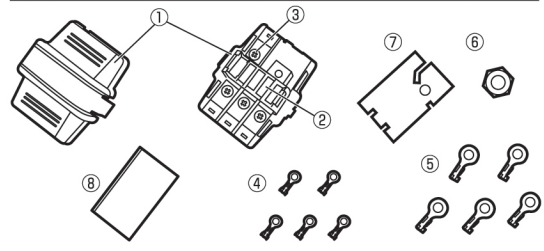
プリスター

紙 台紙

JASDAQ上場
株式会社 デイトナ
〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 http://www.daytona.co.jp
お客様相談窓口 0120-60-4955
デイトナ商品についてのご質問、ご意見をフリーダイヤルで受け付けております。（平日午前9時～午後5時）

構成部品

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	ヒューズボックス本体	70×60×40	1
②	ヒューズ	5A×2/3A×2/2A×1	5
③	M4スクリュウ	M4	4
④	M4用丸端子	M4	5
⑤	M6用丸端子	M6	5
⑥	M6ナット	M6	1
⑦	絶縁プレート		1
⑧	両面テープ		1



注意

■使用方法は台紙内側に記載してあります。
■使用用途以外に使用しないでください。
■子供の手の届く場所に放置しないでください。
■本商品の改造はしないでください。分解、改造された商品は保証対象外となります。
■電装品を多数取り付けすると、バッテリーへの影響が考えられます。定期的に充電するなど、メンテナンスを行ってください。
■作業する際は、車体のメインキーをOFFにし、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。感電やショートの恐れがあります。
■配線の接続は、極性を確認してからプラス、マイナスの順に接続し、取り外しはマイナス、プラスの順で行います。
■取り付けする電装品は、必ずサービスマニュアルや取扱説明書で確認の上、接続して下さい。
■ヒューズの抜き差しは、本体を手でおさえた状態で行ってください。
■取り付け後は接続状況を定期的に確認し、異常がある場合は使用を中止してください。
■本商品は防水機能が付いた商品ではありません。雨水の掛かる場所には設置しないでください。錆や腐食・ショートの原因になります。
■ヒューズや端子の取り付けは確実に行ってください。
■各ヒューズサイズは、取り付けする電装品に合ったものをお選びください。
■取り付けには別途、専用工具、配線、端子等が必要です。
■各部品の組み付け方法や、手順は必ず守ってください。ショート等の恐れがあります。
■ミニ平型ヒューズ専用です。
■本品の定格は12V20Aまでです。（車体側アクセサリーの定格は遵守してください。）
■本品は汎用品です。取り付けできない車両もあります。また、弊社では取り付ける電装品の保証、説明は致しかねます。あらかじめご了承ください。

MADE IN TAIWAN D1132

取扱方法

※必要に応じてカウル、シート等の純正部品を各社サービスマニュアルに従って取り外してください。また、配線の接続、加工の際は、必ずメインキーをOFFにし、バッテリーのマイナス端子を外してください。

■電源（プラス）側接続方法 IN

1. 車体側ハーネスのアクセサリー電源（キーをONにしたとき12V電源が安定して流れ、キーをOFFにしたときは電源が流れないハーネス）をテスターで調べます。

表　アクセサリー電源 各メーカー参考ハーネス色

	HONDA	YAMAHA	SUZUKI	KAWASAKI
ハーネス色	赤／黒又は黒	茶／青又は茶	オレンジ	茶

（※参考です。**すべての車両と一致するとは限りません**。）

2. 1. で調べたアクセサリー電源に、別途用意した 配線を接続します。
   ※配線は本体の設置場所、配線の取り回しを考慮した上でご用意ください。
3. 2. で接続した配線の先に④M4用丸端子を圧着ペンチでしっかりと取り付けます。
4. 3. の丸端子付き配線を図1のように取り付け、③M4スクリュウでしっかりと固定してください。

■電源（プラス）側接続方法 OUT

1. アクセサリー電源を取る電装品の電源配線（プラス）の先端に④M4用丸端子を取り付けます。
   ※アクセサリー電源を取る電装品に合ったヒューズをお選びください。
2. 1. で加工した電源配線を図1のように取り付け、③M4スクリュウでしっかりと固定してください。
   ※各配線は導通確認を行い、確実に結線されていることを確認してください。

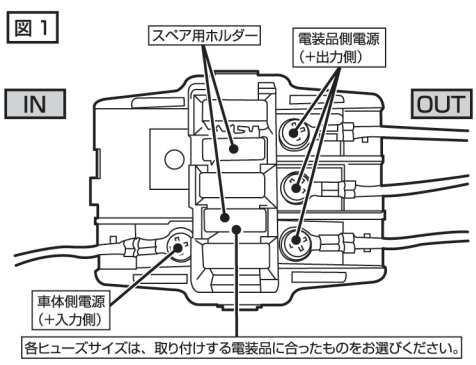
■アース（マイナス）側接続方法

1. 車体側ハーネスやボディアース、バッテリーのマイナス端子に別途用意した配線を接続します。
   ※配線は本体の設置場所、配線の取り回しを考慮した上でご用意ください。
2. 1.で接続した配線の先に⑤M6用丸端子を圧着ペンチでしっかりと取り付けます。
3. アクセサリー電源を取る電装品の電源配線（マイナス）の先端に⑤M6用丸端子を取り付けます。
4. 2. と 3. で加工した電源配線を図2のように取り付け、⑥M6ナットで共締めします。
   ※この際、⑦絶縁プレートや端子の組み付け手順を間違えないようにしてください。（図3参照）
   ※各配線は導通確認を行い、確実に結線されていることを確認してください。

■本体の取り付け

1. 電源とアースの接続完了後、電装品が作動するか確認してください。
2. 本体裏面と車体取り付け部分をパーツクリーナー等で脱脂し、⑧両面テープで車体に貼り付けます。
   ※本体がしっかりと固定でき、雨や水の侵入がない場所を選び取り付けしてください。
3. カウル、シート等の純正部品を取り外した場合は上記の作業終了後、各社サービスマニュアルにしたがって組み付けてください。

図1



各ヒューズサイズは、取り付けする電装品に合ったものをお選びください。

図2

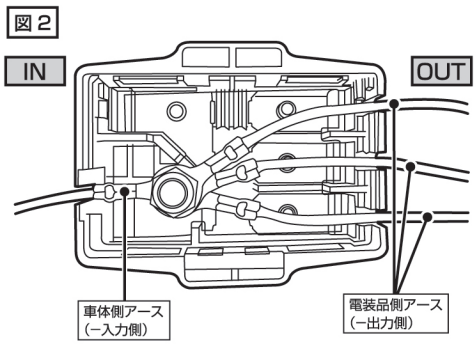


図3